

# あいさつ運動の好事例

津山市立院庄小学校

(児童数179名 教職員数22名)

## コカトリスと会釈 ～ 児童会を中心としたPDCA～

### アピールポイント

運営委員会は月に1週間、校門の2カ所立って「あいさつ運動」に取り組んでいます。少しでも楽しく元気にあいさつをしてもらえるようにオリジナルゆるキャラ「コカトリス」を作り、①大きな声②会釈③目を合わせることを視点として、あいさつ運動の実態を分析しています。分析した結果を児童朝会や昼の放送等で全校に伝え、価値づける場を設定しています。

また、院庄つ子を見守る会の方々が登下校と一緒に歩いて下さるおかげで、登下校中のトラブルがなくなり、落ち着いた朝のスタートが切れています。ありがとうございます。

### 実際の様子



### 取組の概要

#### ■児童生徒の実態

少しずつ自発的にあいさつをする児童が増えてきている。

#### ■活動内容

月に1週間「あいさつ運動」を行っている。上記の3つの視点で評価し、良い班は児童朝会や昼の放送で発表されることになっている。

#### ■取組の参加メンバー

児童 教職員 地域の見守る会のみなさん

#### ■成果・効果

あいさつ運動の期間外の時にあいさつを自発的にしなかった児童が期間外でもあいさつを自発的にすることが増えた。さらに、会釈をしながらあいさつをする児童が増えた。